

平成22年度 病院事業決算状況

都道府県名 岡山県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	地方独立行政法人 岡山県 精神科医療センター	2
岡山市	総合病院岡山市立市民病 院	3
岡山市	岡山市立せのお病院	4
岡山市	岡山市立金川病院	5
倉敷市	児島市民病院	6
玉野市	玉野市民病院	7
笠岡市	笠岡市民病院	8
井原市	井原市民病院	9
高梁市	国保成羽病院	10
備前市	備前病院	11
備前市	日生病院	12
備前市	吉永病院	13
瀬戸内市	瀬戸内市立瀬戸内市民病 院	14
赤磐市	赤磐市立赤磐市民病院	15
真庭市	真庭市国民健康保険湯原 温泉病院	16
美作市	美作市立大原病院	17
矢掛町	国保病院	18
鏡野町	国保病院	19
岡山市久米南町国民健康保 険病院組合	国保福渡病院	20

病院事業決算状況 (22年度)		都道府県名	岡山県
		市町村・組合名	
		病院名	地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,945,276
決算規模(千円)	716,989,084
標準財政規模(千円)	417,201,989

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	99,620			
1 経常収益	99,620			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	99,620			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	99,620			
2 経常費用	99,620			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	53.3	94.1
材料費	-	-	23.6	12.7
(うち薬品費)	-	-	12.2	9.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.8	1.2
減価償却費	-	-	7.4	8.7
経費	-	-	23.3	27.5
(うち委託料)	-	-	10.7	9.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	99,620			
(うち支払利息)	99,620	-	2.6	4.5
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		100.1	99.6
医業収支比率	-		92.4	69.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		13.3	34.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		15.3	52.0
他会計繰入金対総収益比率	-		13.6	34.5
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	65.2

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金	-
(3) 貯蔵品	-
3 繰延勘定	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	-
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	-
資本合計	-
1 資本金	-
(1) 自己資本金	-
(2) 借入資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	岡山市
	病院名	総合病院岡山市立市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,764 m ²	指定病院の状況	救臨感 輪
診療科数	20	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	387	78.7	79.9	85.5
療養	-	-	-	-
結核	12	15.3	8.9	18.5
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	0.1	-
計	405	75.7	76.6	82.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	19.3	19.8

設立団体の状況	
人口(人)	709,584
決算規模(千円)	250,364,039
標準財政規模(千円)	162,139,171

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.0
修正医業収支金額(千円)	6,756,503

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	691,416	614,716
資本勘定繰入	311,188	311,523
計	1,002,604	926,239

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度			
	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	7,414,502			
1 経常収益	7,410,526			
(1) 医業収益	7,023,139			
入院収益	5,012,498			
外来収益	1,518,748			
診療収入計	6,531,246			
その他医業収益	491,893			
(うち他会計負担金)	266,636			
(2) 医業外収益	387,387			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	348,080			
(3) 特別利益	3,976			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,274,063			
2 経常費用	7,251,535			
(1) 医業費用	7,035,031			
職員給与費	3,828,443	54.5	53.3	51.7
材料費	1,846,174	26.3	23.6	24.9
(うち薬品費)	852,404	12.1	12.2	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	982,159	14.0	10.8	11.7
減価償却費	383,555	5.5	7.4	7.5
経費	955,352	13.6	23.3	20.1
(うち委託料)	474,388	6.8	10.7	8.2
研究研修費	12,125			
資産減耗費	9,382			
(2) 医業外費用	216,504			
(うち支払利息)	61,258	0.9	2.6	2.4
(3) 特別損失	22,528			
損益	158,991			
純損益	140,439			
累積欠損金	5,427,921			
経常収支比率	102.2	100.1	100.8	
医業収支比率	99.8	92.4	95.3	
他会計繰入金対経常収益比率	8.3	13.3	11.2	
他会計繰入金対医業収益比率	8.8	15.3	12.5	
他会計繰入金対総収益比率	8.3	13.6	11.3	
実質収益対経常費用比率	93.7	86.8	89.5	

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	9,710,217
1 固定資産	6,112,691
(1) 有形固定資産	6,111,747
(2) 無形固定資産	944
(3) 投資資産	-
2 流動資産	3,502,282
(1) 現金及び預金	2,032,185
(2) 未収金	1,338,440
(3) 貯蔵品	131,645
3 繰延勘定	95,244
負債合計	2,208,702
1 固定負債	1,695,000
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	1,645,000
(4) 引当金	50,000
2 流動負債	513,702
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	477,242
資本合計	7,501,515
1 資本金	15,458,707
(1) 自己資本金	11,754,339
(2) 借入資本金	3,704,368
2 剰余金	-7,957,192
(1) 資本剰余金	326,825
(2) 利益剰余金	-8,284,017
負債・資本合計	9,710,217
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	100.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	岡山市
	病院名	岡山市立せのお病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	3,995 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	60	79.5	71.6	74.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	79.5	71.6	74.7
平均在院日数(一般病床のみ)		22.7	22.7	22.9

設立団体の状況	
人口(人)	709,584
決算規模(千円)	250,364,039
標準財政規模(千円)	162,139,171

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.9
修正医業収支金額(千円)	737,098

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	168,612	182,389
資本勘定繰入	102,103	107,732
計	270,715	290,121

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	921,276			
1 経常収益	920,820			
(1) 医業収益	816,565			
入院収益	467,600			
外来収益	221,523			
診療収入計	689,123			
その他医業収益	127,442			
(うち他会計負担金)	79,467			
(2) 医業外収益	104,255			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	102,922			
(3) 特別利益	456			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	894,849			
2 経常費用	892,850			
(1) 医業費用	810,704			
職員給与費	487,276	59.7	53.3	62.7
材料費	91,088	11.2	23.6	20.6
(うち薬品費)	52,737	6.5	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,846	4.5	10.8	5.7
減価償却費	74,048	9.1	7.4	7.8
経費	155,388	19.0	23.3	27.9
(うち委託料)	67,669	8.3	10.7	10.2
研究研修費	1,408			
資産減耗費	1,496			
(2) 医業外費用	82,146			
(うち支払利息)	69,428	8.5	2.6	2.9
(3) 特別損失	1,999			
損益	27,970			
純損益	26,427			
累積欠損金	2,294,355			
経常収支比率	103.1		100.1	98.5
医業収支比率	100.7		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	19.8		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	22.3		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	19.8		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	82.7		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	9,710,217
1 固定資産	6,112,691
(1) 有形固定資産	6,111,747
(2) 無形固定資産	944
(3) 投資資産	-
2 流動資産	3,502,282
(1) 現金及び預金	2,032,185
(2) 未収金	1,338,440
(3) 貯蔵品	131,645
3 繰延勘定	95,244
負債合計	2,208,702
1 固定負債	1,695,000
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	1,645,000
(4) 引当金	50,000
2 流動負債	513,702
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	477,242
資本合計	7,501,515
1 資本金	15,458,707
(1) 自己資本金	11,754,339
(2) 借入資本金	3,704,368
2 剰余金	-7,957,192
(1) 資本剰余金	326,825
(2) 利益剰余金	-8,284,017
負債・資本合計	9,710,217
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	100.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	岡山市
	病院名	岡山市立金川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,741 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	60	75.0	60.9	51.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	75.0	60.9	51.3
平均在院日数(一般病床のみ)		64.7	53.3	49.7

設立団体の状況	
人口(人)	709,584
決算規模(千円)	250,364,039
標準財政規模(千円)	162,139,171

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.6
修正医業収支金額(千円)	372,273

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	89,928	89,928
資本勘定繰入	29,068	54,924
計	118,996	144,852

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	462,670			
1 経常収益	462,640			
(1) 医業収益	402,903			
入院収益	270,244			
外来収益	86,682			
診療収入計	356,926			
その他医業収益	45,977			
(うち他会計負担金)	30,630			
(2) 医業外収益	59,737			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	59,298			
(3) 特別利益	30			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	603,244			
2 経常費用	602,771			
(1) 医業費用	595,121			
職員給与費	428,293	106.3	53.3	62.7
材料費	49,442	12.3	23.6	20.6
(うち薬品費)	28,006	7.0	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,285	4.8	10.8	5.7
減価償却費	13,701	3.4	7.4	7.8
経費	102,543	25.5	23.3	27.9
(うち委託料)	49,795	12.4	10.7	10.2
研究研修費	544			
資産減耗費	598			
(2) 医業外費用	7,650			
(うち支払利息)	179	-	2.6	2.9
(3) 特別損失	473			
損益				
経常損	-140,131			
純損	-140,574			
累積欠損金	561,741			
経常収支比率	76.8		100.1	98.5
医業収支比率	67.7		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	19.4		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	22.3		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	19.4		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	61.8		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	9,710,217
1 固定資産	6,112,691
(1) 有形固定資産	6,111,747
(2) 無形固定資産	944
(3) 投資資産	-
2 流動資産	3,502,282
(1) 現金及び預金	2,032,185
(2) 未収金	1,338,440
(3) 貯蔵品	131,645
3 繰延勘定	95,244
負債合計	2,208,702
1 固定負債	1,695,000
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	1,645,000
(4) 引当金	50,000
2 流動負債	513,702
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	477,242
資本合計	7,501,515
1 資本金	15,458,707
(1) 自己資本金	11,754,339
(2) 借入資本金	3,704,368
2 剰余金	-7,957,192
(1) 資本剰余金	326,825
(2) 利益剰余金	-8,284,017
負債・資本合計	9,710,217
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	100.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	倉敷市
	病院名	児島市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,112 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	165	63.6	52.1	40.4
療養	33	80.5	66.5	74.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	66.4	54.5	46.1
平均在院日数(一般病床のみ)		20.2	20.8	20.2

設立団体の状況	
人口(人)	475,513
決算規模(千円)	166,244,602
標準財政規模(千円)	101,461,185

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.7
修正医業収支金額(千円)	1,688,911

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	137,389	132,914
資本勘定繰入	20,641	186,174
計	158,030	319,088

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,841,971			
1 経常収益	1,841,594			
(1) 医業収益	1,739,333			
入院収益	1,197,843			
外来収益	405,698			
診療収入計	1,603,541			
その他医業収益	135,792			
(うち他会計負担金)	50,422			
(2) 医業外収益	102,261			
(うち国・都道府県補助金)	1,200			
(うち他会計補助・負担金)	82,492			
(3) 特別利益	377			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,958,639			
2 経常費用	1,954,507			
(1) 医業費用	1,882,899			
職員給与費	1,172,013	67.4	53.3	56.3
材料費	247,650	14.2	23.6	19.0
(うち薬品費)	152,769	8.8	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	94,881	5.5	10.8	7.6
減価償却費	55,880	3.2	7.4	7.4
経費	390,799	22.5	23.3	28.7
(うち委託料)	203,966	11.7	10.7	11.7
研究研修費	3,648			
資産減耗費	12,909			
(2) 医業外費用	71,608			
(うち支払利息)	21,260	1.2	2.6	2.6
(3) 特別損失	4,132			
損益				
経常損益	-112,913			
純損益	-116,668			
累積欠損金	3,184,834			
経常収支比率	94.2		100.1	97.7
医業収支比率	92.4		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	7.6		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	7.2		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	87.4		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	2,227,591
1 固定資産	1,796,068
(1) 有形固定資産	1,796,068
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	431,523
(1) 現金及び預金	188,761
(2) 未収金	236,378
(3) 貯蔵品	6,384
3 繰延勘定	-
負債合計	541,653
1 固定負債	450,000
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	450,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	91,653
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	84,838
資本合計	1,685,938
1 資本金	2,951,002
(1) 自己資本金	2,527,759
(2) 借入資本金	423,243
2 剰余金	-1,265,064
(1) 資本剰余金	1,919,770
(2) 利益剰余金	-3,184,834
負債・資本合計	2,227,591
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	183.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	玉野市
	病院名	玉野市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,895 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	199	61.5	60.5	63.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	61.5	60.5	63.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	20.2	20.0

設立団体の状況	
人口(人)	64,588
決算規模(千円)	24,009,882
標準財政規模(千円)	14,530,354

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.0
修正医業収支金額(千円)	1,819,715

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	253,035	380,902
資本勘定繰入	81,158	165,733
計	334,193	546,635

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	2,238,930			
1 経常収益	2,238,711			
(1) 医業収益	1,866,459			
入院収益	1,177,686			
外来収益	528,276			
診療収入計	1,705,962			
その他医業収益	160,497			
(うち他会計負担金)	46,744			
(2) 医業外収益	372,252			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	334,158			
(3) 特別利益	219			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,423,017			
2 経常費用	2,418,300			
(1) 医業費用	2,332,534			
職員給与費	1,483,256	79.5	53.3	56.3
材料費	321,051	17.2	23.6	19.0
(うち薬品費)	198,027	10.6	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	123,024	6.6	10.8	7.6
減価償却費	131,134	7.0	7.4	7.4
経費	389,523	20.9	23.3	28.7
(うち委託料)	212,790	11.4	10.7	11.7
研究研修費	6,877			
資産減耗費	693			
(2) 医業外費用	85,766			
(うち支払利息)	8,412	0.5	2.6	2.6
(3) 特別損失	4,717			
損益				
経常損益	-179,589			
純損益	-184,087			
累積欠損金	2,712,449			
経常収支比率	92.6		100.1	97.7
医業収支比率	80.0		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	20.4		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	17.0		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	76.8		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	1,673,494
1 固定資産	1,292,085
(1) 有形固定資産	1,291,062
(2) 無形固定資産	973
(3) 投資資産	50
2 流動資産	372,923
(1) 現金及び預金	85,337
(2) 未収金	274,127
(3) 貯蔵品	13,459
3 繰延勘定	8,486
負債合計	444,857
1 固定負債	158,777
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	150,000
(4) 引当金	8,777
2 流動負債	286,080
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	284,250
資本合計	1,228,637
1 資本金	3,900,267
(1) 自己資本金	3,418,578
(2) 借入資本金	481,689
2 剰余金	-2,671,630
(1) 資本剰余金	25,719
(2) 利益剰余金	-2,697,349
負債・資本合計	1,673,494
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	145.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	笠岡市
	病院名	笠岡市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,571 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	160	65.0	62.2	63.0
療養	34	80.0	75.9	76.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	194	67.6	64.6	65.4
平均在院日数(一般病床のみ)		23.4	23.1	22.2

設立団体の状況	
人口(人)	54,225
決算規模(千円)	22,145,067
標準財政規模(千円)	14,171,462

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.4
修正医業収支金額(千円)	1,826,148

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	186,761	329,260
資本勘定繰入	138,040	218,050
計	324,801	547,310

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	2,195,880			
1 経常収益	2,189,589			
(1) 医業収益	1,878,118			
入院収益	1,243,896			
外来収益	465,859			
診療収入計	1,709,755			
その他医業収益	168,363			
(うち他会計負担金)	51,970			
(2) 医業外収益	311,471			
(うち国・都道府県補助金)	1,417			
(うち他会計補助・負担金)	277,290			
(3) 特別利益	6,291			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,162,844			
2 経常費用	2,149,904			
(1) 医業費用	1,955,033			
職員給与費	1,144,348	60.9	53.3	56.3
材料費	268,324	14.3	23.6	19.0
(うち薬品費)	154,094	8.2	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	104,438	5.6	10.8	7.6
減価償却費	114,492	6.1	7.4	7.4
経費	422,537	22.5	23.3	28.7
(うち委託料)	258,073	13.7	10.7	11.7
研究研修費	4,102			
資産減耗費	1,230			
(2) 医業外費用	194,871			
(うち支払利息)	12,730	0.7	2.6	2.6
(3) 特別損失	12,940			
損益	39,685			
純損益	33,036			
累積欠損金	2,409,484			
経常収支比率	101.8		100.1	97.7
医業収支比率	96.1		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	15.0		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.5		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	15.0		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	86.5		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	2,175,465
1 固定資産	1,343,219
(1) 有形固定資産	1,337,884
(2) 無形固定資産	5,335
(3) 投資資産	-
2 流動資産	511,612
(1) 現金及び預金	173,584
(2) 未収金	326,899
(3) 貯蔵品	11,129
3 繰延勘定	320,634
負債合計	640,751
1 固定負債	300,400
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	300,400
(4) 引当金	-
2 流動負債	340,351
(1) 一時借入金	200,000
(2) 未払金及び未払費用	135,717
資本合計	1,534,714
1 資本金	3,795,140
(1) 自己資本金	3,282,636
(2) 借入資本金	512,504
2 剰余金	-2,260,426
(1) 資本剰余金	149,058
(2) 利益剰余金	-2,409,484
負債・資本合計	2,175,465
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	128.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	井原市
	病院名	井原市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,444 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	120	96.7	99.3	96.6
療養	60	62.0	67.2	66.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	85.1	88.6	86.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	18.9	19.1

設立団体の状況	
人口(人)	43,927
決算規模(千円)	19,281,421
標準財政規模(千円)	13,399,374

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.8
修正医業収支金額(千円)	2,152,805

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	209,635	224,252
資本勘定繰入	141,685	141,685
計	351,320	365,937

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	2,395,330			
1 経常収益	2,395,330			
(1) 医業収益	2,192,493			
入院収益	1,471,856			
外来収益	550,734			
診療収入計	2,022,590			
その他医業収益	169,903			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	202,837			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	184,564			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,509,757			
2 経常費用	2,509,757			
(1) 医業費用	2,396,769			
職員給与費	1,424,179	65.0	53.3	56.3
材料費	350,594	16.0	23.6	19.0
(うち薬品費)	175,367	8.0	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	140,632	6.4	10.8	7.6
減価償却費	258,206	11.8	7.4	7.4
経費	352,366	16.1	23.3	28.7
(うち委託料)	184,881	8.4	10.7	11.7
研究研修費	9,677			
資産減耗費	1,747			
(2) 医業外費用	112,988			
(うち支払利息)	64,523	2.9	2.6	2.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-114,427			
純損益	-114,427			
累積欠損金	1,251,205			
経常収支比率	95.4		100.1	97.7
医業収支比率	91.5		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	9.4		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	86.5		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	4,803,692
1 固定資産	3,825,959
(1) 有形固定資産	3,520,653
(2) 無形固定資産	5,306
(3) 投資資産	300,000
2 流動資産	977,733
(1) 現金及び預金	308,061
(2) 未収金	651,599
(3) 貯蔵品	15,745
3 繰延勘定	-
負債合計	155,348
1 固定負債	35,084
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	35,084
2 流動負債	120,264
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	118,183
資本合計	4,648,344
1 資本金	4,770,650
(1) 自己資本金	812,351
(2) 借入資本金	3,958,299
2 剰余金	-122,306
(1) 資本剰余金	1,016,797
(2) 利益剰余金	-1,139,103
負債・資本合計	4,803,692
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	57.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	高梁市
	病院名	国保成羽病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,771 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 輪
診療科数	10	看護配置	13:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	106	61.3	61.7	71.6
療養	30	88.2	81.4	95.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	136	67.3	66.0	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	25.0	24.8

設立団体の状況	
人口(人)	34,963
決算規模(千円)	23,725,490
標準財政規模(千円)	15,796,162

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.3
修正医業収支金額(千円)	1,290,376

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	205,611	177,949
資本勘定繰入	46,875	16,700
計	252,486	194,649

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,484,606			
1 経常収益	1,484,606			
(1) 医業収益	1,324,886			
入院収益	679,062			
外来収益	559,570			
診療収入計	1,238,632			
その他医業収益	86,254			
(うち他会計負担金)	34,510			
(2) 医業外収益	159,720			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	143,439			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,511,537			
2 経常費用	1,511,199			
(1) 医業費用	1,478,538			
職員給与費	758,930	57.3	53.3	56.3
材料費	408,253	30.8	23.6	19.0
(うち薬品費)	330,889	25.0	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	56,687	4.3	10.8	7.6
減価償却費	42,028	3.2	7.4	7.4
経費	264,576	20.0	23.3	28.7
(うち委託料)	59,044	4.5	10.7	11.7
研究研修費	1,619			
資産減耗費	3,132			
(2) 医業外費用	32,661			
(うち支払利息)	-	-	2.6	2.6
(3) 特別損失	338			
損益				
経常損益	-26,593			
純損益	-26,931			
累積欠損金	26,931			
経常収支比率	98.2		100.1	97.7
医業収支比率	89.6		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	12.0		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	13.4		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	12.0		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	86.5		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	3,380,952
1 固定資産	1,106,452
(1) 有形固定資産	1,089,176
(2) 無形固定資産	17,276
(3) 投資資産	-
2 流動資産	2,274,500
(1) 現金及び預金	1,880,779
(2) 未収金	386,779
(3) 貯蔵品	6,942
3 繰延勘定	-
負債合計	190,253
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	190,253
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	190,253
資本合計	3,190,699
1 資本金	2,025,517
(1) 自己資本金	2,025,517
(2) 借入資本金	-
2 剰余金	1,165,182
(1) 資本剰余金	162,060
(2) 利益剰余金	1,003,122
負債・資本合計	3,380,952
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	備前市
	病院名	備前病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,554 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	100	67.0	65.3	65.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	67.0	65.3	65.0
平均在院日数(一般病床のみ)		19.6	19.4	21.9

設立団体の状況	
人口(人)	37,839
決算規模(千円)	18,553,901
標準財政規模(千円)	12,119,214

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.1
修正医業収支金額(千円)	1,148,743

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	167,217	93,253
資本勘定繰入	23,026	46,314
計	190,243	139,567

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,622,091			
1 経常収益	1,622,091			
(1) 医業収益	1,175,670			
入院収益	671,470			
外来収益	439,697			
診療収入計	1,111,167			
その他医業収益	64,503			
(うち他会計負担金)	26,927			
(2) 医業外収益	446,421			
(うち国・都道府県補助金)	1,979			
(うち他会計補助・負担金)	66,326			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,715,194			
2 経常費用	1,705,736			
(1) 医業費用	1,275,035			
職員給与費	623,665	53.0	53.3	56.3
材料費	219,653	18.7	23.6	19.0
(うち薬品費)	124,828	10.6	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,183	6.7	10.8	7.6
減価償却費	64,970	5.5	7.4	7.4
経費	362,981	30.9	23.3	28.7
(うち委託料)	104,326	8.9	10.7	11.7
研究研修費	2,354			
資産減耗費	1,412			
(2) 医業外費用	430,701			
(うち支払利息)	31,265	2.7	2.6	2.6
(3) 特別損失	9,458			
損益	-83,645			
純損益	-93,103			
累積欠損金	748,051			
経常収支比率	95.1		100.1	97.7
医業収支比率	92.2		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	5.7		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	89.6		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	9,657,508
1 固定資産	5,900,235
(1) 有形固定資産	5,900,161
(2) 無形固定資産	70
(3) 投資資産	4
2 流動資産	3,623,275
(1) 現金及び預金	2,830,887
(2) 未収金	724,042
(3) 貯蔵品	68,115
3 繰延勘定	133,998
負債合計	442,462
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	442,462
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	441,462
資本合計	9,215,046
1 資本金	9,517,842
(1) 自己資本金	5,122,436
(2) 借入資本金	4,395,406
2 剰余金	-302,796
(1) 資本剰余金	471,316
(2) 利益剰余金	-774,112
負債・資本合計	9,657,508
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	備前市
	病院名	日生病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,545 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区 分	病床数	22年度	21年度	20年度
一 般	40	80.7	78.9	85.9
療 養	52	81.1	89.0	87.3
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	92	80.9	84.6	86.7
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	16.7	19.4

設立団体の状況	
人 口(人)	37,839
決算規模(千円)	18,553,901
標準財政規模(千円)	12,119,214

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.4
修正医業収支金額(千円)	1,193,964

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	161,312	94,690
資本勘定繰入	98,069	98,069
計	259,381	192,759

損益計算書 (千円・%)				
区 分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総 収 益	1,297,878			
1 経 常 収 益	1,297,878			
(1) 医 業 収 益	1,228,190			
入 院 収 益	664,855			
外 来 収 益	489,534			
診 療 収 入 計	1,154,389			
そ の 他 医 業 収 益	73,801			
(うち他会計負担金)	34,226			
(2) 医 業 外 収 益	69,688			
(うち国・都道府県補助金)	1,313			
(うち他会計補助・負担金)	60,464			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,273,697			
2 経 常 費 用	1,270,954			
(1) 医 業 費 用	1,201,345			
職 員 給 与 費	420,146	34.2	53.3	62.7
材 料 費	372,014	30.3	23.6	20.6
(うち薬品費)	295,113	24.0	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	68,820	5.6	10.8	5.7
減 価 償 却 費	107,551	8.8	7.4	7.8
経 費	299,828	24.4	23.3	27.9
(うち委託料)	63,377	5.2	10.7	10.2
研 究 研 修 費	1,086			
資 産 減 耗 費	720			
(2) 医 業 外 費 用	69,609			
(うち支払利息)	37,339	3.0	2.6	2.9
(3) 特 別 損 失	2,743			
損 益	26,924			
純 損 益	24,181			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	102.1		100.1	98.5
医 業 収 支 比 率	102.2		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	7.7		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	7.3		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	94.7		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区 分	平成22年度
資 産 合 計	9,657,508
1 固 定 資 産	5,900,235
(1) 有 形 固 定 資 産	5,900,161
(2) 無 形 固 定 資 産	70
(3) 投 資	4
2 流 動 資 産	3,623,275
(1) 現 金 及 び 預 金	2,830,887
(2) 未 収 金	724,042
(3) 貯 蔵 品	68,115
3 繰 延 勘 定	133,998
負 債 合 計	442,462
1 固 定 負 債	-
(1) 企 業 債	-
(2) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(3) 他 会 計 借 入 金	-
(4) 引 当 金	-
2 流 動 負 債	442,462
(1) 一 時 借 入 金	-
(2) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	441,462
資 本 合 計	9,215,046
1 資 本 金	9,517,842
(1) 自 己 資 本 金	5,122,436
(2) 借 入 資 本 金	4,395,406
2 剰 余 金	-302,796
(1) 資 本 剰 余 金	471,316
(2) 利 益 剰 余 金	-774,112
負 債 ・ 資 本 合 計	9,657,508
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	備前市
	病院名	吉永病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,550 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	19	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	50	93.7	95.1	95.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	93.7	95.1	95.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	18.8	17.9

設立団体の状況	
人口(人)	37,839
決算規模(千円)	18,553,901
標準財政規模(千円)	12,119,214

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	103.3
修正医業収支金額(千円)	1,727,218

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	131,226	79,461
資本勘定繰入	-	-
計	131,226	79,461

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,816,230			
1 経常収益	1,816,230			
(1) 医業収益	1,759,503			
入院収益	545,237			
外来収益	1,132,425			
診療収入計	1,677,662			
その他医業収益	81,841			
(うち他会計負担金)	32,285			
(2) 医業外収益	56,727			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	47,176			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,760,400			
2 経常費用	1,756,429			
(1) 医業費用	1,672,542			
職員給与費	531,256	30.2	53.3	62.7
材料費	530,763	30.2	23.6	20.6
(うち薬品費)	426,472	24.2	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	89,153	5.1	10.8	5.7
減価償却費	104,702	6.0	7.4	7.8
経費	499,463	28.4	23.3	27.9
(うち委託料)	101,419	5.8	10.7	10.2
研究研修費	2,807			
資産減耗費	3,551			
(2) 医業外費用	83,887			
(うち支払利息)	30,285	1.7	2.6	2.9
(3) 特別損失	3,971			
損益	59,801			
純損益	55,830			
累積欠損金	145,373			
経常収支比率	103.4		100.1	98.5
医業収支比率	105.2		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	4.4		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	4.5		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	4.4		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	98.9		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	9,657,508
1 固定資産	5,900,235
(1) 有形固定資産	5,900,161
(2) 無形固定資産	70
(3) 投資資産	4
2 流動資産	3,623,275
(1) 現金及び預金	2,830,887
(2) 未収金	724,042
(3) 貯蔵品	68,115
3 繰延勘定	133,998
負債合計	442,462
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	442,462
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	441,462
資本合計	9,215,046
1 資本金	9,517,842
(1) 自己資本金	5,122,436
(2) 借入資本金	4,395,406
2 剰余金	-302,796
(1) 資本剰余金	471,316
(2) 利益剰余金	-774,112
負債・資本合計	9,657,508
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	瀬戸内市
	病院名	瀬戸内市立瀬戸内市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,969 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	110	64.0	64.6	68.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	64.0	64.6	68.7
平均在院日数(一般病床のみ)		20.7	21.8	24.4

設立団体の状況	
人口(人)	37,852
決算規模(千円)	15,981,949
標準財政規模(千円)	10,767,152

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.8
修正医業収支金額(千円)	972,954

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	158,599	161,659
資本勘定繰入	23,768	23,745
計	182,367	185,404

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,138,490			
1 経常収益	1,138,458			
(1) 医業収益	1,023,053			
入院収益	648,524			
外来収益	286,059			
診療収入計	934,583			
その他医業収益	88,470			
(うち他会計負担金)	50,099			
(2) 医業外収益	115,405			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	111,560			
(3) 特別利益	32			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,088,903			
2 経常費用	1,087,892			
(1) 医業費用	1,072,065			
職員給与費	670,795	65.6	53.3	56.3
材料費	169,087	16.5	23.6	19.0
(うち薬品費)	96,943	9.5	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	56,479	5.5	10.8	7.6
減価償却費	57,547	5.6	7.4	7.4
経費	172,040	16.8	23.3	28.7
(うち委託料)	60,860	5.9	10.7	11.7
研究研修費	1,485			
資産減耗費	1,111			
(2) 医業外費用	15,827			
(うち支払利息)	1,920	0.2	2.6	2.6
(3) 特別損失	1,011			
損益	50,566			
純損益	49,587			
累積欠損金	102,775			
経常収支比率	104.6		100.1	97.7
医業収支比率	95.4		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	14.2		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	15.8		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	14.2		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	89.8		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	1,350,572
1 固定資産	576,060
(1) 有形固定資産	576,060
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	772,864
(1) 現金及び預金	612,539
(2) 未収金	149,545
(3) 貯蔵品	10,745
3 繰延勘定	1,648
負債合計	34,672
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	34,672
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	30,565
資本合計	1,315,900
1 資本金	1,245,576
(1) 自己資本金	1,129,529
(2) 借入資本金	116,047
2 剰余金	70,324
(1) 資本剰余金	132,509
(2) 利益剰余金	-62,185
負債・資本合計	1,350,572
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	赤磐市
	病院名	赤磐市立赤磐市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,165 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	50	48.5	47.1	51.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	48.5	47.1	51.7
平均在院日数(一般病床のみ)		23.0	18.7	22.2

設立団体の状況	
人口(人)	43,458
決算規模(千円)	18,693,563
標準財政規模(千円)	12,874,353

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.0
修正医業収支金額(千円)	515,394

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	136,826	186,514
資本勘定繰入	26,008	7,262
計	162,834	193,776

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	707,680			
1 経常収益	707,680			
(1) 医業収益	553,385			
入院収益	209,581			
外来収益	287,649			
診療収入計	497,230			
その他医業収益	56,155			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	154,295			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	148,523			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	686,037			
2 経常費用	684,818			
(1) 医業費用	660,762			
職員給与費	351,142	63.5	53.3	62.7
材料費	195,914	35.4	23.6	20.6
(うち薬品費)	166,289	30.0	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,863	4.5	10.8	5.7
減価償却費	28,621	5.2	7.4	7.8
経費	84,690	15.3	23.3	27.9
(うち委託料)	23,992	4.3	10.7	10.2
研究研修費	395			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	24,056			
(うち支払利息)	8,651	1.6	2.6	2.9
(3) 特別損失	1,219			
損益	22,862			
純損益	21,643			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.3		100.1	98.5
医業収支比率	83.7		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.4		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	33.7		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	26.4		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	76.1		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	838,257
1 固定資産	516,136
(1) 有形固定資産	515,120
(2) 無形固定資産	16
(3) 投資資産	1,000
2 流動資産	322,121
(1) 現金及び預金	121,533
(2) 未収金	192,603
(3) 貯蔵品	7,965
3 繰延勘定	-
負債合計	33,095
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	33,095
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	33,095
資本合計	805,162
1 資本金	701,157
(1) 自己資本金	428,432
(2) 借入資本金	272,725
2 剰余金	104,005
(1) 資本剰余金	56,776
(2) 利益剰余金	47,229
負債・資本合計	838,257
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	真庭市
	病院名	真庭市国民健康保険湯原温泉病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	9,830 m ²	指定病院の状況	救 へ 地 輪
診療科数	18	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	50	84.6	86.7	96.7
療養	55	87.6	91.6	78.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	86.2	89.2	87.0
平均在院日数(一般病床のみ)		20.1	20.4	18.2

設立団体の状況	
人口(人)	48,964
決算規模(千円)	31,117,584
標準財政規模(千円)	21,590,520

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.6
修正医業収支金額(千円)	1,182,368

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	234,676	242,123
資本勘定繰入	114,237	114,237
計	348,913	356,360

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,448,171			
1 経常収益	1,448,171			
(1) 医業収益	1,228,844			
入院収益	690,779			
外来収益	443,647			
診療収入計	1,134,426			
その他医業収益	94,418			
(うち他会計負担金)	46,476			
(2) 医業外収益	219,327			
(うち国・都道府県補助金)	4,487			
(うち他会計補助・負担金)	195,647			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,426,306			
2 経常費用	1,426,306			
(1) 医業費用	1,349,642			
職員給与費	751,533	61.2	53.3	56.3
材料費	265,500	21.6	23.6	19.0
(うち薬品費)	197,935	16.1	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	49,922	4.1	10.8	7.6
減価償却費	127,574	10.4	7.4	7.4
経費	202,077	16.4	23.3	28.7
(うち委託料)	51,456	4.2	10.7	11.7
研究研修費	2,790			
資産減耗費	168			
(2) 医業外費用	76,664			
(うち支払利息)	45,386	3.7	2.6	2.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	21,865			
純損益	21,865			
累積欠損金	31,895			
経常収支比率	101.5		100.1	97.7
医業収支比率	91.0		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	16.7		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	19.7		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	16.7		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	84.6		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	4,829,458
1 固定資産	3,728,070
(1) 有形固定資産	3,728,070
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	990,606
(1) 現金及び預金	790,166
(2) 未収金	187,440
(3) 貯蔵品	13,000
3 繰延勘定	110,782
負債合計	93,358
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	93,358
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	93,358
資本合計	4,736,100
1 資本金	3,644,325
(1) 自己資本金	1,347,120
(2) 借入資本金	2,297,205
2 剰余金	1,091,775
(1) 資本剰余金	818,757
(2) 利益剰余金	273,018
負債・資本合計	4,829,458
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	美作市
	病院名	美作市立大原病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,642 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	40	84.7	91.0	86.5
療養	40	88.8	89.4	89.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	86.8	90.2	88.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	18.5	18.8

設立団体の状況	
人口(人)	30,498
決算規模(千円)	24,672,026
標準財政規模(千円)	15,516,823

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.0
修正医業収支金額(千円)	730,309

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	220,050	220,050
資本勘定繰入	49,137	49,137
計	269,187	269,187

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	958,979			
1 経常収益	958,979			
(1) 医業収益	766,603			
入院収益	485,947			
外来収益	198,214			
診療収入計	684,161			
その他医業収益	82,442			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	192,376			
(うち国・都道府県補助金)	4,333			
(うち他会計補助・負担金)	183,756			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	852,634			
2 経常費用	851,941			
(1) 医業費用	802,213			
職員給与費	463,130	60.4	53.3	62.7
材料費	96,989	12.7	23.6	20.6
(うち薬品費)	47,018	6.1	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,903	4.7	10.8	5.7
減価償却費	72,296	9.4	7.4	7.8
経費	166,791	21.8	23.3	27.9
(うち委託料)	25,491	3.3	10.7	10.2
研究研修費	486			
資産減耗費	2,521			
(2) 医業外費用	49,728			
(うち支払利息)	32,511	4.2	2.6	2.9
(3) 特別損失	693			
損益	107,038			
純損益	106,345			
累積欠損金	-			
経常収支比率	112.6		100.1	98.5
医業収支比率	95.6		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	22.9		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	28.7		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	22.9		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	86.7		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	3,769,987
1 固定資産	2,448,744
(1) 有形固定資産	2,248,885
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	199,859
2 流動資産	1,247,650
(1) 現金及び預金	1,125,218
(2) 未収金	117,766
(3) 貯蔵品	4,666
3 繰延勘定	73,593
負債合計	94,270
1 固定負債	19,575
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	19,575
2 流動負債	74,695
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	74,695
資本合計	3,675,717
1 資本金	2,542,590
(1) 自己資本金	897,929
(2) 借入資本金	1,644,661
2 剰余金	1,133,127
(1) 資本剰余金	533,327
(2) 利益剰余金	599,800
負債・資本合計	3,769,987
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	矢掛町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,875 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	57	95.2	95.5	98.2
療養	60	68.3	81.8	78.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	117	81.4	88.5	88.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	20.6	20.3

設立団体の状況	
人口(人)	15,092
決算規模(千円)	7,076,054
標準財政規模(千円)	4,589,033

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.4
修正医業収支金額(千円)	1,182,551

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	181,212	181,212
資本勘定繰入	47,000	60,000
計	228,212	241,212

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,424,045			
1 経常収益	1,424,045			
(1) 医業収益	1,243,751			
入院収益	812,978			
外来収益	314,748			
診療収入計	1,127,726			
その他医業収益	116,025			
(うち他会計負担金)	61,200			
(2) 医業外収益	180,294			
(うち国・都道府県補助金)	1,044			
(うち他会計補助・負担金)	120,012			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,399,960			
2 経常費用	1,399,960			
(1) 医業費用	1,323,110			
職員給与費	882,413	70.9	53.3	56.3
材料費	156,774	12.6	23.6	19.0
(うち薬品費)	76,255	6.1	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	64,998	5.2	10.8	7.6
減価償却費	108,348	8.7	7.4	7.4
経費	171,530	13.8	23.3	28.7
(うち委託料)	82,313	6.6	10.7	11.7
研究研修費	2,437			
資産減耗費	1,608			
(2) 医業外費用	76,850			
(うち支払利息)	38,157	3.1	2.6	2.6
(3) 特別損失	-			
損益	24,085			
純損益	24,085			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.7		100.1	97.7
医業収支比率	94.0		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	12.7		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	14.6		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	12.7		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	88.8		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	3,971,358
1 固定資産	3,072,142
(1) 有形固定資産	2,273,813
(2) 無形固定資産	1
(3) 投資資産	798,328
2 流動資産	899,216
(1) 現金及び預金	712,741
(2) 未収金	180,355
(3) 貯蔵品	6,120
3 繰延勘定	-
負債合計	107,180
1 固定負債	1,300
(1) 企業債	1,300
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	105,880
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	99,409
資本合計	3,864,178
1 資本金	3,054,384
(1) 自己資本金	1,120,391
(2) 借入資本金	1,933,993
2 剰余金	809,794
(1) 資本剰余金	375,840
(2) 利益剰余金	433,954
負債・資本合計	3,971,358
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	鏡野町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,062 m ²	指定病院の状況	救へ輪
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	48	80.9	81.9	85.3
療養	40	86.7	89.6	89.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	88	83.5	85.4	87.1
平均在院日数(一般病床のみ)		21.0	20.4	20.7

設立団体の状況	
人口(人)	13,580
決算規模(千円)	11,157,912
標準財政規模(千円)	7,270,644

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	100.7
修正医業収支金額(千円)	1,212,686

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	41,721	40,000
資本勘定繰入	15,207	62,468
計	56,928	102,468

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,312,659			
1 経常収益	1,300,534			
(1) 医業収益	1,246,086			
入院収益	537,857			
外来収益	630,103			
診療収入計	1,167,960			
その他医業収益	78,126			
(うち他会計負担金)	33,400			
(2) 医業外収益	54,448			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	6,600			
(3) 特別利益	12,125			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,245,184			
2 経常費用	1,245,184			
(1) 医業費用	1,204,318			
職員給与費	543,628	43.6	53.3	62.7
材料費	423,556	34.0	23.6	20.6
(うち薬品費)	338,064	27.1	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	67,395	5.4	10.8	5.7
減価償却費	60,965	4.9	7.4	7.8
経費	170,203	13.7	23.3	27.9
(うち委託料)	52,412	4.2	10.7	10.2
研究研修費	4,774			
資産減耗費	1,192			
(2) 医業外費用	40,866			
(うち支払利息)	8,663	0.7	2.6	2.9
(3) 特別損失	-			
損益	67,475			
経常収支比率	104.4		100.1	98.5
医業収支比率	103.5		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	3.1		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	3.2		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	3.0		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	101.2		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	3,114,108
1 固定資産	1,717,937
(1) 有形固定資産	1,714,989
(2) 無形固定資産	2,948
(3) 投資資産	-
2 流動資産	1,396,171
(1) 現金及び預金	1,128,745
(2) 未収金	262,770
(3) 貯蔵品	4,656
3 繰延勘定	-
負債合計	144,062
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	144,062
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	144,062
資本合計	2,970,046
1 資本金	1,405,739
(1) 自己資本金	1,101,968
(2) 借入資本金	303,771
2 剰余金	1,564,307
(1) 資本剰余金	697,754
(2) 利益剰余金	866,553
負債・資本合計	3,114,108
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	岡山市久米南町国民健康保険病院組合
	病院名	国保福渡病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,810 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	12	看護配置	15:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	60	78.5	78.2	79.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	78.5	78.2	79.1
平均在院日数(一般病床のみ)		29.6	29.6	28.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.1
修正医業収支金額(千円)	924,239

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	146,065	141,756
資本勘定繰入	12,131	12,131
計	158,196	153,887

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,071,578			
1 経常収益	1,071,578			
(1) 医業収益	991,222			
入院収益	351,449			
外来収益	547,372			
診療収入計	898,821			
その他医業収益	92,401			
(うち他会計負担金)	66,983			
(2) 医業外収益	80,356			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	74,773			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,073,479			
2 経常費用	1,073,479			
(1) 医業費用	1,037,835			
職員給与費	566,690	57.2	53.3	62.7
材料費	302,750	30.5	23.6	20.6
(うち薬品費)	243,574	24.6	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,134	4.8	10.8	5.7
減価償却費	54,551	5.5	7.4	7.8
経費	110,739	11.2	23.3	27.9
(うち委託料)	53,621	5.4	10.7	10.2
研究研修費	2,022			
資産減耗費	1,083			
(2) 医業外費用	35,644			
(うち支払利息)	10,038	1.0	2.6	2.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-1,901			
純損益	-1,901			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.8		100.1	98.5
医業収支比率	95.5		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	14.3		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	13.2		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	86.6		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	1,761,533
1 固定資産	887,034
(1) 有形固定資産	887,034
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	874,499
(1) 現金及び預金	716,220
(2) 未収金	144,671
(3) 貯蔵品	13,410
3 繰延勘定	-
負債合計	47,275
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	47,275
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	45,634
資本合計	1,714,258
1 資本金	1,451,939
(1) 自己資本金	1,018,952
(2) 借入資本金	432,987
2 剰余金	262,319
(1) 資本剰余金	22,774
(2) 利益剰余金	239,545
負債・資本合計	1,761,533
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。